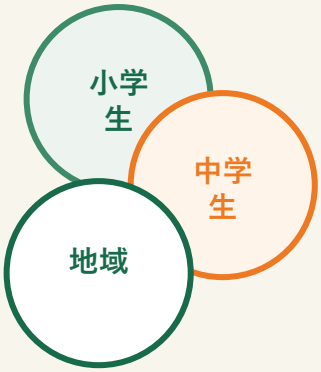
● 第44回 つながるカフェ

認知症サポーター養成講座



釜石市立大平中学校の3年生が伝える認知症の正しい理解

～3年間かけて積み重ねた福祉の学びを地域へ～

令和8年 10月27日（火）

13:30–15:00 ｜ 5・6時間目

会 場

釜石市立平田小学校 体育館

対 象 平田小学校 4・5・6年生 73名 ＋ 地域住民 約30名（予定）

プログラム

25分 講座で基礎を学ぶ

認知症とは／どのような変化が起こるか
本人の気持ち／見守りのポイント

知る → 理解する

50分 劇を通して認知症を理解する

暮らしの場面を通して
本人の気持ち・声かけ・見守りを具体的に考える

具体的に考える → できることを考える

15分 振り返り

感想を共有し、自分にできることを考える

振り返る → 地域で支える

大平中学校認知症劇



令和7年度　チームオレンジ交流会

【野菊ばあちゃん物語】

当日の様子

**3年間の福祉学習を生かし、生徒とあいぜんの里のスタッフが進行。
世代を超えて、認知症の人への声かけや見守りを考えます。**

主 催 平田地区生活応援センター ／ 社会福祉法人清風会 あいぜんの里

協 力 釜石市立大平中学校 ／ 釜石市立平田小学校 ／ その他関係者

問合せ先 平田地区生活応援センター 0193-52-0071
社会福祉法人清風会 あいぜんの里 0193-26-6600

つながるカフェは、「第14回 健康長寿をのばそうアワード」にて老健局長 優良賞を受賞しました。